

別紙 3

【薬効分類】 4 2 9 その他の腫瘍用薬

【医薬品名】 エンザルタミド

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行			改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリウムを投与中の患者			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリウム、 <u>ニルマトレルビル・リトナビル</u> を投与中の患者		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ドラビリン エンシトレルビル フマル酸 レナカパビルナトリウム	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4 誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。	ドラビリン エンシトレルビル フマル酸 レナカパビルナトリウム <u>ニルマトレルビル・リトナビル</u>	エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。	エンザルタミドのCYP3A4 誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。